

令和6年度 建設産業人材確保・育成推進協議会 構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会以外)

注:下表は各団体からの情報提供日時点の内容

団体名	項目	事業名称と取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	団体URL	団体連絡先	
				高校生	専門学校生	大学	中学生	小学生	保護者	教諭				
(一社)日本建設業連合会	現場見学会	○けんせつ探検隊 小中学生の親子を対象とした現場見学会を実施。	7~11月				○	○	○		398名(9/24現在)	https://www.nikkenren.com/	03-3553-4095	
		○オンライン現場見学会 Sight of Site 岡谷高架橋改良工事 オンラインを通じて、「岡谷高架橋」のリニューアル工事の様子を紹介。 告知用ポスターを国立高等専門学校に800部送付。	10月	○	○	○			○	○	約300名を想定			
		○市民現場見学会 一般市民や学生を対象にした現場見学会を実施。	4~3月	○	○	○	○	○	○	○	未定			
	インターンシップ(職業体験学習)													
	出前講座・講習会	○日建協・出前講座	10~1月			○					○			未定
		○土木工学系の大学生を対象とした出前講座	6~1月			○					○			未定
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○日建連表彰・PR動画作成 世間一般の人々、特に若年層(高校生など)へ向けた、建設に関連したショートドラマ制作し、YouTubeへ掲載。	11月	○	○	○								
		○ACe建設業界(広報誌) 建設業の旬の話題や日建連の活動報告、有識者からの意見・提言などの他を掲載。	毎月	○	○	○				○	○			約19,500部発行
		○YouTube/Instagram けんせつ小町チャンネル 建設業に関心がある女性に向けて建設現場の技術者・技能者の動画を作成等。	随時	○	○	○	○	○	○	○	○			-
	資格取得支援	○建設スキルアップサポート制度 高校等在学中の技能・技術資格取得に要した受験料・受講料の半額をキャッシュバック(総額10,000円を限度)。	通年	○	○	○	○							未定
合同企業説明会														
イベント開催・参加														
産官学連携の協議会														
教諭との意見交換会														
その他	○「建設現場実装プロジェクト」への協力	5月		○						○	未定			
(一社)全国建設業協会	現場見学会											https://www.zenken-net.or.jp/	03-3551-9396	
	インターンシップ(職業体験学習)													
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設学習帳 本会並びに各都道府県建設業協会が主催・参加するイベント等で配布。 8年間で50万冊を配布。	7月~						○		年間5万冊			
	資格取得支援													
	合同企業説明会													
	イベント開催・参加													
	産官学連携の協議会													
教諭との意見交換会														
その他														
(一社)日本建設業経営協会	現場見学会	○現場見学会 建築学科在籍の大学生を対象に集合住宅の現場見学を実施。	6月			○					32名	https://www.nikkenkei.jp/	03-6458-7291	
	現場見学会	○施工系研修所見学会 建築学科在籍の大学生を対象に協会会員会社の施工系研修所の見学を実施。	7月			○					7名			
	インターンシップ(職業体験学習)													
	出前講座・講習会	○コンクリートひび割れ対策 大学講義の2コマ分を担当。講義内容はコンクリートひび割れのメカニズムと意匠・構造・材料施工面での対策。				○								
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)													
	資格取得支援													
	合同企業説明会													
	イベント開催・参加	○建設技術フォーラム 「建設現場での改善事例の発表」、「協会会員会社における業務改善に関する講演」を大学建築学科と共催。学部生/大学院生も聴講。	11月			○					100名			
産官学連携の協議会														
教諭との意見交換会	○大学教員(建築技術系)との意見交換 大学の教育・研究、人材育成の方針、協会会員会社での人材育成に関する意見交換会を実施。	9月							○	15名				
その他														
(一社)日本道路建設業協会	現場見学会	○現場見学会 施工中の現場見学会を行い、現場技術者や技能者の仕事を見てもらう。	随時	○	○	○	○	○			30名程度	https://www.dohkenkyo.or.jp/	03-3537-3056	
	インターンシップ(職業体験学習)													
	出前講座・講習会	○出前講座 道路インフラの重要性、道路舗装業界の役割と仕事内容、社会への貢献などをわかりやすく、楽しく学んでもらう。		○	○	○	○	○			20名程度			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○リクルート誌(道路で未来を描く仕事)の教育機関への配布	6月	○	○	○					・高校:282校 ・高専:62校 ・大学:160校			
	資格取得支援													
	合同企業説明会													
	イベント開催・参加													
	産官学連携の協議会													
教諭との意見交換会														
その他														
(一社)日本埋立浚渫協会	現場見学会	○うみの現場見学会 社会の皆様へ港湾整備の重要性や港湾土木技術などへの理解を深めてもらうことを目的とした現場見学会を「茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤築造工事」で実施。	8月			○					【茨城大学】学部生10名 大学院生10名 教授等3名	https://www.umeshun-kyo.or.jp/	03-5549-7468	
	インターンシップ(職業体験学習)													
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○情報誌(マリンボイス21)の配布 海洋土木等に関わる内容を掲載し、広く一般に周知。	年4回		○	○				○	大学・高専等 約200箇所			
	資格取得支援													
	合同企業説明会													
	イベント開催・参加													
	産官学連携の協議会													
教諭との意見交換会														
その他														

令和6年度 建設産業人材確保・育成推進協議会 構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会以外)

注:下表は各団体からの情報提供日時点の内容

団体名	項目	事業名称と取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	団体URL	団体連絡先		
				高校生	専門学校生	大学	中学生	小学生	保護者	教諭					
(一社)日本型枠工事業協会 (http://nihonkatawaku.or.jp/)	現場見学会	○高校生現場見学会【日本型枠北海道支部(北海道型枠工事業協同組合)】 専門工事業4団体(とび・鉄筋・型枠・左官)の職業体験。工事現場内に、4団体それぞれのブースを用意され、型枠は、柱2本と梁のモックアップを設置し、型枠の取付取り外しの体験を行う。	7月18日	○							札幌工業高校建築科2年生 79名 教諭 8名		011-867-0737		
	インターンシップ(職業体験学習)														
	出前講座・講習会	○出張お仕事体験会【日本型枠北海道支部(北海道型枠工事業協同組合)】 専門工事業7~8団体の職業体験。型枠は、柱2本と梁、簡易型のモックアップを設置し、型枠の取付取り外し体験を行う。	11月21~22日				○					札幌市内中学校5校 686名		011-867-0737	
		○福島県立テクノアカデミー郡山校における職業訓練講習【日本型枠工事業協会福島支部(福島県型枠工事業協会)】 型枠の内容及び型枠技能検定に関する講義。	9月19~20日				○					福島県立テクノアカデミー郡山校1年生 16名		024-942-4401	
		○福島県刑務所建築・土木コース職業訓練【日本型枠工事業協会福島支部(福島県型枠工事業協会)】 型枠の内容及び型枠技能検定に関する講義。	3月4~7日				○					福島県刑務所受刑者7名			
		○ものづくり大学建設学科躯体施工実技研修非常勤講師【日本型枠工事業協会埼玉支部(埼玉県型枠工事業協会)】	10~2月				○					ものづくり大学1年、2年	https://www.katawaku-daiku.jp/	048-862-9258	
		○埼玉県立工業高等学校建設科実技実習講師【日本型枠工事業協会埼玉支部(埼玉県型枠工事業協会)】	10~2月				○					埼玉県立工業高等学校3年			
		○日本大学理工学部建築学科による型枠・鉄筋組立実習「コンストラクションワークショップ」に対する指導支援【日本型枠工事業協会東京支部(東京建設工業協同組合)】	8月6~8日				○					日本大学理工学部建築学科3年、4年 36名			
	○中央工学校施工管理実習(基礎躯体)の教育指導支援【日本型枠工事業協会東京支部(東京建設工業協同組合)機渡部工務店】	8月26~30日				○					中央工学校建築工学科3年、4年 39名		03-6435-6208		
	○東京都立蔵前工科高等学校業界研究会での型枠工事の紹介【東京建設工業協同組合機星工務店】	3月4~7日、19日				○					東京都立蔵前工科高等学校高校生20名				
広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)															
資格取得支援															
合同企業説明会															
イベント開催・参加	○第20回技能フェスティバル【日本型枠北海道支部(北海道型枠工事業協同組合)】 札幌協会会員15団体の職業体験。型枠は柱2本と梁、簡易型モックアップを設置し、型枠の取付取り外しを体験を行う。	8月4日				○	○	○			主に札幌市内 小中学生 来場者数520名		011-867-0737		
	○2024年技能五輪リヨン国際大会【日本型枠工事業協会埼玉支部(埼玉県型枠工事業協会)】 ・学生応援プロジェクト支援協力 ・建設コンクリート施工エキスパートとして参画	5月9月11日				○					建設コンクリート選手団3名	https://www.katawaku-daiku.jp/	048-862-9258		
産官学連携の協議会															
教諭との意見交換会															
その他															
(一社)建設産業専門団体連合会	現場見学会	○高校生を対象とした現場見学会【(一社)建設産業専門団体北海道地区連合会】 高校生を対象に、建設業界の魅力を発信するためのPRイベント・体験学習会を開催(左官・鉄筋・型枠・高土工)。	7月19日	○							札幌工業高校建築科2年生79名				
	インターンシップ(職業体験学習)														
	出前講座・講習会	○高校への出前講座【(一社)建設産業専門団体四国地区連合会(武田建設)】 鉄筋組立2級程度の組立体験を実施。	7月	○							○	多度津高校1.2年生14名 教諭1名			
		○就職活動前の生徒を対象に鉄筋工事に関する事前説明及び体験会の実施【(一社)建設産業専門団体四国地区連合会(武田建設)】	11月予定	○								○	寒川高校1.2年生15名 教諭1名		
		○高校への出前講座【(一社)建設産業専門団体四国地区連合会(武田建設)】 鉄筋組立2級程度の組立体験を実施。	12月予定	○								○	高松工芸高校1.2年生15名 教諭1名		
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)														
	資格取得支援														
	合同企業説明会														
	イベント開催・参加	○ジモトのシゴト ワク! WROK!【(一社)建設産業専門団体北海道地区連合会】 高校生に対して、建設業界の魅力を発信するためのPRイベント・体験学習会を開催(左官・高土工・管工事)。	9月17~18日	○								札幌近郊高校1.2年生5,500名	https://www.kensenren.or.jp/		
		○「建設産業ふれあい展」【(一社)建設産業専門団体北海道地区連合会】 老若男女に対して、建設業界の魅力を発信するためのPRイベント・体験学習会を開催(高土工・内装・防水・管工事)。 ○合同体験フェア【(一社)建設産業専門団体中部地区連合会】 建設業の担い手確保のイベントであり、高校、専門校の生徒を対象に建設専門工事業の実習体験を通じて建設業の魅力を伝え、若者の建設業界への入職促進を目的として開催。	1月8~9日 5月9月予定	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○		○ ○	5月:5校 305名 9月:8校 236名			
産官学連携の協議会															
教諭との意見交換会	○工業高校教諭との懇談会【(一社)建設産業専門団体中部地区連合会】 合同体験フェアに参加した教諭との懇談会を開催し、進路指導における合同体験フェアの位置づけ、進路指導支援における要望等について意見交換を実施。	5月9月予定									○	5月:教諭5名 9月:教諭3名			
その他	○アンケートの実施【(一社)建設産業専門団体中部地区連合会】 合同体験フェアに参加した生徒及び教諭を対象に実施。就業意識の変化、建設業のやってみたい仕事、合同体験フェアへの要望等の調査を行い、アンケート結果を関係団体にフィードバック。	5月9月予定	○								○	5月:生徒260名、教諭 14名 9月:予定			
(一社)日本造園建設業協会	現場見学会														
	インターンシップ(職業体験学習)														
	出前講座・講習会	○専門学校への出前講座 女性活躍推進部会長が冊子の「造園建設業の仕事入門」をアレンジしたパワポを使い、県内の名所や花のクイズを交えて造園について講義を行い、部会員も交えてディスカッションを実施。	6月				○					○	仙台高等専門学校		
		○高校への出前講座 女性活躍推進部会長が冊子の「造園建設業の仕事入門」をアレンジしたパワポを使い、県内の名所や花のクイズを交えて造園について講義を行い、部会員も交えてディスカッションを実施。	7月				○					○	富山県立中央農業高校		
		○高校への出前講座 女性活躍推進部会長が冊子の「造園建設業の仕事入門」をアレンジしたパワポを使い、県内の名所や花のクイズを交えて造園について講義を行い、部会員も交えてディスカッションを行なう。	11月				○					○	福島県立明成高校		
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)														
	資格取得支援														
	合同企業説明会														
	イベント開催・参加	○全国造園デザインコンクール 造園のデザインと製図技術の向上を図るため造園家を目指す学生などを対象とした造園デザインのコンテストを開催。 ・表彰式を2月に開催 ・文部科学省、国土交通省にも後援していただいております、審査委員としてご協力いただいております	1~2月	○	○	○						○	表彰式参加		
		産官学連携の協議会													
教諭との意見交換会	○農業高校教諭との意見交換会 上記デザインコンクール受賞校に出向き、入賞者に賞状を授与し、教諭と意見交換を実施。														
その他															

令和6年度 建設産業人材確保・育成推進協議会 構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会以外)

注:下表は各団体からの情報提供日時点の内容

団体名	項目	事業名称と取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	団体URL	団体連絡先		
				高校生	専門学校生	大学	中学生	小学生	保護者	教諭					
(公社)全国鉄筋工事業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会【山口県鉄筋工業協同組合】 山口県建設協会主催の現場見学会にて、専門工事業の鉄筋を紹介。	5~9月	○	○								0836-67-0303		
	インターンシップ(職業体験学習)	○東神楽中学校職業体験【北海道鉄筋業協同組合】	9月				○				東神楽中学校2年生 5名	https://hokkaidotekkin.wixsite.com/index	011-642-6551		
		○インターンシップ協議会【山口県鉄筋工業協同組合】 大学生に向けたインターンシップ協議会に賛同している県内企業の紹介事業。受け入れ。	随時				○						0836-67-0303		
	出前講座・講習会	○留萌高等学校への出前授業【北海道鉄筋業協同組合】	10月	○								留萌高等学校建築科 5名	https://hokkaidotekkin.wixsite.com/index	011-642-6551	
		○東聖小学校への出前授業【北海道鉄筋業協同組合】	1月					○				東聖小学校6年生 50名			
		○帯広工業高校への出前講習【北海道鉄筋業協同組合】	11月	○								帯広工業高校2年生 40名			
		○出前講座【東京都鉄筋業協同組合】 柱3本に梁を渡し壁を組む鉄筋を組み立てる実習。	4月19日	○									墨田工科高校3年 6名		
		○出前講座【東京都鉄筋業協同組合】 柱3本に梁を渡し壁を組む鉄筋を組み立てる実習。	6月7日	○									墨田工科高校3年 5名		
		○出前講座【東京都鉄筋業協同組合】 柱3本に梁を渡し壁を組む鉄筋を組み立てる実習。	6月28日	○									墨田工科高校3年 5名		
		○出前講座【東京都鉄筋業協同組合】 柱3本に梁を渡し壁を組む鉄筋を組み立てる実習。	7月12日	○									田無工科高校1年 63名		
		○出前講座【東京都鉄筋業協同組合】 3級鉄筋組立て実習。	7月19日		○								中央工学校 39名		
		○コンストラクションワークショップ【東京都鉄筋業協同組合】 ベース・柱・梁の鉄筋組立て実習。	8月7日			○							日本大学理工学部3年 22名		
		○施工管理実習【東京都鉄筋業協同組合】 基礎躯体:ベース及び柱に梁を渡す鉄筋を組み立てる実習。	8月26日~30日			○							中央工学校 39名		
		○出前講座【東京都鉄筋業協同組合】 柱3本に梁を渡し壁を組む鉄筋を組み立てる実習。	9月17日	○									総合工科高校2年 7名		
		○施工管理実習・特別選択(基礎)【東京都鉄筋業協同組合】	9月17日~19日		○								中央工学校 16名	https://www.toutetu.jp/	03-3861-0527
		○総合建設実習【東京都鉄筋業協同組合】	9月23日~24日			○							中央工学校 22名		
		○総合建設実習【東京都鉄筋業協同組合】	9月30日~10月1日			○							中央工学校 51名		
		○出前講座【東京都鉄筋業協同組合】 柱3本に梁を渡し壁を組む鉄筋を組み立てる実習。	10月22日	○									総合工科高校2年 7名		
		○総合建設実習【東京都鉄筋業協同組合】	11月4日			○							中央工学校 19名		
		○総合建設実習【東京都鉄筋業協同組合】	11月25日~26日			○							中央工学校 30名		
		○出前講座【東京都鉄筋業協同組合】 柱3本に梁を渡し壁を組む鉄筋を組み立てる実習。	11月26日	○									総合工科高校2年 7名		
		○総合建設実習【東京都鉄筋業協同組合】	12月2~3日			○							中央工学校 32名		
		○総合建設実習【東京都鉄筋業協同組合】	12月16~17日			○							中央工学校 32名		
	○出前講座【東京都鉄筋業協同組合】 柱3本に梁を渡し壁を組む鉄筋を組み立てる実習。	12~1月予定	○									蔵前工科高校			
	○職業能力開発総合大学校【協同組合東京鉄筋工業協会】 鉄筋の組立施工と配筋検査。	9月								○		指導員 4名			
	○職業能力開発総合大学校【協同組合東京鉄筋工業協会】 鉄筋組立て加工、配筋検査。	10月				○						大学生3年生 20名	https://www.tokukogyo.com/	03-6709-9411	
	○職業能力開発総合大学校【協同組合東京鉄筋工業協会】 鉄筋継手ガス圧接、機械式継手作業。	12月				○						大学生3年生 20名			
	○埼玉県立熊谷工業高等学校【協同組合東京鉄筋工業協会】 鉄筋組立て(座学)、技能検定鉄筋施工3級の組立て実技試験課題に挑戦。	1月		○								高校2年生 40名			
	○埼玉県立大宮工業高等学校【協同組合東京鉄筋工業協会】 鉄筋組立て(座学)、技能検定鉄筋施工3級の組立て実技試験課題に挑戦。	2月		○								高校2年生 57名			
	○高校への出前講座【富山県鉄筋工事業協同組合】 基本的な鉄筋組立の実技講習。	7月、10~12月	○									富山工業40名、桜井高校30名、高岡工芸30名		076-478-4081	
	○高校への出前講座【福井県鉄筋協同組合】 鉄筋組立の体験。	9月	○									敦賀工業高校	http://fukui-tekkin.com/	0776-36-8833	
	○工業高校向け出前講座(科学技術高校)【静岡県鉄筋業協同組合】	年3回	○									30名程度			
	○工業高校向け出前講座(掛川工業高校)【静岡県鉄筋業協同組合】	年2回	○									30名程度	sizuoka_kumiai@zentekkin.or.jp	053-435-5031	
	○工業高校向け出前講座(天竜高校)【静岡県鉄筋業協同組合】	年1回	○									5名			
	○更生保護就労支援(駿府学園)【静岡県鉄筋業協同組合】	年3回										10名程度			
	○高校等への出前講座【島根県鉄筋工事業協同組合】 鉄筋を結束する等の体験。	4~6月	○									出雲工業高校3年生 40名	http://www.s-tekkin.jp/	0853-63-0764	
	○高校等への出前講座【島根県鉄筋工事業協同組合】 鉄筋を結束する等の体験。	10~11月	○									松江工業高校2年生 40名			
	○高校等への出前講座【島根県鉄筋工事業協同組合】 鉄筋を結束する等の体験。	10~11月			○							ポリテクカレッジ島根2年生 20名			
	○やまぐち教育応援団【山口県鉄筋工業協同組合】 県内企業が登録し、中学校、高校の職場体験や出前授業等の受け入れ。	随時	○				○							0836-67-0303	
	○高校への出前講座【香川県鉄筋業協同組合】 鉄筋組立2級程度の組立体験実施。	7月	○							○		多度津高校1.2年生 14名、教諭1名			
	○就職活動前の生徒を対象に鉄筋工事に関する事前説明及び体験会の実施【香川県鉄筋業協同組合】	11月予定	○							○		寒川高校1.2年生 15名、教諭1名		087-898-3055	
	○高校への出前講座【香川県鉄筋業協同組合】 鉄筋組立2級程度の組立体験実施。	12月予定	○							○		高松工芸高校1.2年生 15名、教諭1名			
	○工業高校への出前講座【愛媛県鉄筋業協同組合】 技能検定鉄筋施工組立3級の教材を用いた組立の体験。	6~3月(年間5回)	○									県内高校(専門科)1年生・2年生1回の開催40名を最大として年間約160名	https://www.zentekkin.jp/system/ist_dantai_0etails.php?users_id=32	089-973-4031	
	○出前講座【佐賀県鉄筋工事業協同組合】	5月			○							県立産業技術学院 14名		0954-36-5480	
	○出前授業【宮崎県鉄筋業組合】 鉄筋組立体験を実施。	12月3日	○							○		宮崎工業高校建築科 40名程度	miyazaki_kumiai@zentekkin.or.jp	0986-36-0244	
	○出前講座【宮崎県鉄筋業組合】 鉄筋組立体験を実施。	2月25日	○							○		日向工業高校建築科 40名程度			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業新聞の発行【山口県鉄筋工業協同組合】 県土木課とタイアップし、県内小学校に向けた新聞の配布。	1月											0836-67-0303	
		○建設ポータルサイト【山口県鉄筋工業協同組合】 県土木課主催の県内企業紹介のポータルサイト(WEB)を開設。動画などの撮影協力を行う。			○	○	○	○		○	○				
	資格取得支援	○2級・3級鉄筋組立て技能士試験準備実習【東京都鉄筋業協同組合】	9月4日	○										墨田工科高校1~3年 22名	
		○2級・3級鉄筋組立て技能士試験準備実習【東京都鉄筋業協同組合】	9月9日	○										墨田工科高校1~3年 22名	
		○2級・3級鉄筋組立て技能士試験準備実習【東京都鉄筋業協同組合】	9月20日	○										墨田工科高校1~3年 22名	
		○2級・3級鉄筋組立て技能士試験準備実習【東京都鉄筋業協同組合】	10月7日	○										墨田工科高校1~3年 22名	
		○2級・3級鉄筋組立て技能士試験準備実習【東京都鉄筋業協同組合】	11月18日	○										墨田工科高校1~3年 22名	
		○2級・3級鉄筋組立て技能士試験準備実習【東京都鉄筋業協同組合】	12月9日	○										墨田工科高校1~3年 22名	
		○2級・3級鉄筋組立て技能士試験準備実習【東京都鉄筋業協同組合】	12月16日	○										墨田工科高校1~3年 22名	
		○2級・3級鉄筋組立て技能士試験準備実習【東京都鉄筋業協同組合】	1月20日	○										墨田工科高校1~3年 22名	
		○3級鉄筋組立て実習【東京都鉄筋業協同組合】	12~1月予定	○										葛西工科高校	
○高校への技能検定の実技・座学講習【福井県鉄筋協同組合】 生徒を対象3級技能検定の講習		1月	○										敦賀工業高校	http://fukui-tekkin.com/	0776-36-8833
○建設業新規入職者合同研修【山口県鉄筋工業協同組合】 新入社員向けの合同研修。同時に高所作業の資格講習を行う	4月										45名		0836-67-0303		
○3級技能検定受検者への技術指導【愛媛県鉄筋業協同組合】	11~1月	○									3級受検者40名	https://www.zentekkin.jp/system/ist_dantai_0etails.php?users_id=32	089-973-4031		
合同企業説明会	○やまぐちしごとセンター主催 就職説明会【山口県鉄筋工業協同組合】 県内建設業がポリテクセンター、ハローワーク等で合同説明会を実施。												0836-67-0303		
イベント開催・参加	○ものづくり匠の技の祭典2024【東京都鉄筋業協同組合】 ものづくり体験・ものづくり実演、PR冊子「鉄筋専科」の配布。	8月3~4日	○	○	○	○	○	○	○			3日76名体験・4日69名体験	https://www.toutetu.jp/	03-3861-0527	
	○けんせつ×テックフェス【富山県鉄筋工事業協同組合】 職人体験として基本的な鉄筋組立を体験してもらう。	9月	○	○	○	○	○	○	○					076-478-4081	
	○建設フェア【福井県鉄筋協同組合】 高校生と一般者に対し、建設業界の魅力を発信するPRイベントに参加。	9月	○										福井県内高校	http://fukui-tekkin.com/	0776-36-8833
	○静岡建設まつり【静岡県鉄筋業協同組合】	11月							○	○		公開	sizuoka_kumiai@zentekkin.or.jp	053-435-5031	
	○第42回技能まつり【宮崎県鉄筋業組合】 鉄筋組立体験。	10月5日	○	○	○	○	○	○	○			50名程度	miyazaki_kumiai@zentekkin.or.jp	0986-36-0244	

令和6年度 建設産業人材確保・育成推進協議会 構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会以外)

注:下表は各団体からの情報提供日時点の内容

団体名	項目	事業名称と取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	団体URL	団体連絡先	
				高校生	専門学校生	大学	中学生	小学生	保護者	教諭				
(一社)全日本瓦工事業連盟	現場見学会													
	インターンシップ(職業体験学習)													
	出前講座・講習会	○専門学生にかかわる技能体験、簡単な瓦の歴史の座学講習【東京都瓦工事業組合連合会】 ○県立和歌山工業高校、瓦葺き技能体験【和歌山県屋根工事業協会】	7月5日		○						中央工学校建築科39名 40名			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○SNSでの動画配信【京都府瓦工事業協同組合】 若い世代に向け、職業としての瓦葺きの魅力や瓦屋根の良さを動画配信。	通年	○	○	○	○	○	○					
	資格取得支援													
	合同企業説明会													
	イベント開催・参加	○子供向けかわらぶき体験教室【京都府瓦工事業協同組合】 屋根に見立てた架台に実際の瓦と施工法で瓦葺きを体験していただく。 ○瓦のある風景絵画展【京都府瓦工事業協同組合】 府下公立小学校向けに開催。 ○ものづくりフェア【和歌山県屋根工事業協会】	R6.11月 R6.11月						○	○	10名程度 約300名 200名			
	産官学連携の協議会													
	教諭との意見交換会	○建築科生徒に瓦の技能体験【東京都瓦工事業組合連合会】 瓦等の伝統建築の素晴らしさを知ってもらう。 ○3級瓦葺き検定案内【和歌山県屋根工事業協会】 県立和歌山工業高校の生徒を対象に案内。	7月12日							○	葛西工科高校教諭 1名			
	その他				○									
(一社)全国地質調査業協会連合会	現場見学会													
	インターンシップ(職業体験学習)	○インターンシップの実施【東北地質調査業協会会員会社の活動】 就職活動開始前の学生を対象に体験型インターンシップを実施予定。 ○職場体験の実施【東北地質調査業協会会員会社の活動】 中学校からの依頼により土質試験、UAV撮影等の実務体験。施工中現場の見学を行い、工事内容を知ってもらう。 ○インターンシップの実施【東北地質調査業協会会員会社の活動】 弊社からの呼びかけで、地すべり現場の現地踏査、踏査結果を用いた座学を実施。 ○1日仕事体験、インターンシップ【東北地質調査業協会会員会社の活動】 就職活動開始前の大学生、高専学生を対象に就業体験を実施。 ○インターンシップの実施【石川県地質調査業協会】 大学3年生を対象に企業の体験入職を実施。 ○インターンシップの実施(2日コース・5日コース)【東北地質調査業協会会員会社の活動】 施工中現場の見学やボーリングコアからの柱状図作成体験等を実施。 ○インターンシップの実施【中国地質調査業協会広島県支部会員会社の活動】 就職活動開始前の学生を対象に、就労体験型インターンシップを実施。 ○職場体験の実施【中国地質調査業協会広島県支部会員会社の活動】 近隣の中学生からの依頼で、地質踏査、土質試験、UAV撮影等の職場体験を実施。 ○インターンシップの実施【四国地質調査業協会会員会社の活動】 大学3年生を対象に5日間の職場体験型インターンシップを年2回実施。	8~9月 平成31年度~現在 7月 8月、2月 8月 9月 8~9月 6~7月 令和2年度から実施 8月、12月	○	○	○						9名 ※一部有償 3名/年 10名 50名程度 数名/企業 4名 5~10名 5~10名 5~10名		
	出前講座・講習会	○大学、高専等への訪問説明【全国地質調査業協会連合会】 国土交通省と建設関連業3業種で構成する建設関連業イメージアップ促進協議会では、PR活動として、地質、測量、設計の3団体が大学等を訪問し、学生を対象に建設業の役割や魅力について説明。 ○工業高校への出前講座【東北地質調査業協会】 仙台市立工業高校に地質調査に関する出前講座を年2回(春:定時制、秋:全日制)実施。 ○大学、高専等への訪問説明【東北地質調査業協会会員会社の活動】 大学教授等への訪問を実施。一部、学生への業界や会社説明等を実施。 ○小学校への出前講座【東北地質調査業協会会員会社の活動】 弊社近隣小学校(6年生)を対象に、地域の地層・地歴の講座と、化石の展示、軟弱地盤のレクリエーション等を通じて、地質に興味を持ってもらう。 ○高等学校『地質調査実習授業』【新潟県地質調査業協会】 建設産業の魅力を発信する高校生向け学校キャラバンの一環として、『見えない地中を分析・診断!地質調査をテーマに、高校生にサウンドイング体験してもらい地質調査業の役割をアピール。 ○小学校出前授業『地盤の液化化とは?』【新潟県地質調査業協会】 実験キット「エッキー君」(ペットボトル、砂、水、マッピング)を使い、液化化の仕組みを学習する。併せて、地質調査のアニメ(全地連作成)、ボーリングコアを用いて、「地質調査の仕事」を紹介。 ○石の標本づくり【石川県地質調査業協会】 小学生を対象に石の標本づくりを通して、身近な石(岩石)に興味を持ってもらう。標本づくりは、手取川河川敷の石を岩種毎に区分し、該当の石(岩)を収集。 ○出前講座【石川県地質調査業協会】 地質調査業の魅力を伝えるセミナー。地質調査に使用するボーリングマシン等の機械や器具の体験学習を実施する予定。 ○大学への訪問説明【東京都地質調査業協会】 大学生を対象に「地質調査業の紹介」セミナー開催(複数大学で3回実施)。 ○小学生~中学校生対象【中部地質調査業協会】 女性活躍WGの方で「2024夏のリコチャレ」副題「大地の宝の箱 ジョードを割ってみよう」の題として、女性技術者と学ぶ地質のお仕事を開催。 ○高校への出前講習【中部地質調査業協会】 小牧工科高校、犬山工科高校へ10~11月間に出前講習会を実施(予定)。 ・地質調査の紹介・地すべりまたは液化化に関する知識とミニ実験 ・防く対策工は?(対策工の検討) ○大学での特別講演講師【関西地質調査業協会】 当協会の若手メンバーにて、地学・地質工学等とまったく関係のない学部での講師を務める、「地球科学のすすめ」の特別講演の講師を行った。 ○高山市高陽小学校で出前事業【関西地質調査業協会】 当協会主催市民防災フォーラムの一環として、小学生に地質・防災の出前授業を実施(①地震と津波②ボーリング見学③液化化④ミニボーリングマシン運転⑤補強土工ゲーム⑥泥だんご作成から2テーマを受講) ○「親子の地学教室」【中国地質調査業協会鳥取県支部】 地域社会貢献の一環として一般の方々を対象に、自然に親しみながら地学を学ぶことを目的。主に小学生を対象に、化石・鉱物・岩石採取やジオパーク見学等を実施。 ○「調べてみよう!地面の下を」【中国地質調査業協会鳥取県支部】 鳥取県主催、山陰海岸ジオパーク推進協議会共催による現地実習・座学に参加。現地実習(ハンドオーガー等による地盤の土の採取体験)と、座学(試料の観察や土・石に関する実験等)を実施。 ○小中学校等への防災学習支援活動【四国地質調査業協会高知支部】 高知県内の小学校・中学校等にて、防災学習への支援活動を実施。フィールドワーク等を通して、土砂災害の種類・メカニズム・避難方法、危険箇所等を判定する重要性等を説明し、防災マップの作成を支援。また、砂防堰堤等の施工現場を見学し、施設の目的や必要性、役割等を一緒に学習した。	平成24年度~現在 平成20年度~現在 平成30年頃~ 平成24年~現在 8月 11月頃 6月、10月 12月 10月、11月12月 8月 9月5日 平成8年度~現在(年1回) 平成26年度~現在(年1回) 平成27年度~令和4年度	○	○	○						3~5校/年 計200~300名 定時制:10名程度 全日制:30名程度 約20校/半年 50名程度 40名 実施小学校との調整による 30組(60名程度) 30名 30名 20名 各35~40名 150~250名 350名 20~50名/回 10~30名/回 7~120名/年 (2~5校/年)		

令和6年度 建設産業人材確保・育成推進協議会 構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会以外)

注:下表は各団体からの情報提供日時点の内容

団体名	項目	事業名称と取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	団体URL	団体連絡先	
				高校生	専門学校生	大学	中学生	小学生	保護者	教諭				
(一社)全国地質調査業協会連合会	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○リクルート・パンフレットの作成・配布【(一社)北海道地質調査業協会】 北海道地質調査業協会では、地質調査業とは何かということを知りたい高校生等にPRするため、北海道内約300校にパンフレットを送付。 ○都立高校への調査関連冊子の寄贈【東京都地質調査業協会】 技術ノートNO. 56「東京のくだもの」を寄贈(東京協会編) ○県立高校・附属中学校及び中等教育学校への調査関連冊子の寄贈【茨城県地質調査業協会】 「日本ってどんな国」シリーズ～地震を知って身を守ろう～(全地連編)、「地質調査業の紹介」(関東協会編)を寄贈。 ○リクルート・動画の作成【関西地質調査業協会】 担い手不足解消のため、動画を作成YouTube配信 第1弾は、「NIKKEI社歌コンテスト2024」で最優秀を受賞し他メディアにも取り上げられた。 第2弾も作成。防災訓練や講習会等に活用中 令和6年は各地区協会と合わせ日経新聞広告を実施。 令和6年は第1弾「夢掘るボーリング」の英語字幕版をYouTubeに配信。 ○大学生、高専生、高校生向けのパンフレット作製、配布【中国地質調査業協会島根県支部】 地質調査・地質エンジニアの仕事の紹介及び中国地質調査業協会島根県支部の紹介のパンフレットを作成し、就職活動をされている学生の皆さんに地質調査業について理解を深めてもらう。	令和2年度～ 10月 6月	○ ○ ○	○ ○ ○						約300校 192校(192部 1部/1校) 113校(226部 2部/1校)			
		資格取得支援												
		合同企業説明会	○高校性向け就職情報誌への掲載【北海道地質調査業協会】 高校生向け北海道限定就職雑誌に、地質調査業とは何かということを中心に先輩のインタビュー記事などを掲載。 ○熊本県建設産業魅力発見ガイドへの参加【熊本県地質調査業協会】 熊本県開催の高校生向けの建設産業ガイダンスに参加し、地質調査業における仕事の紹介、パンフレットの配布を行い、理解を深めてもらう。	令和2年度～ 平成29年度～	○ ○	○ ○						発行部数約2万部 工業系10校		
			○学生のためのキャリア支援【関西地質調査業協会】 建設技術展2023近畿においてのイベントブースにて、来場いただいた、学生等に業界に興味をもって貰えるような説明と質問に答えて行くコーナーに、関西地質調査業協会として毎年参加。 ○「島根県地質技術者育成コンソーシアム」への参加【中国地質調査業協会島根県支部】 令和3年1月より、島根大学地球科学科、中国地質調査業協会島根県支部、島根県測量設計業協会、島根県土木部の4者は、地質技術者育成に向けた連絡会を開始し、現在は「島根県地質技術者育成コンソーシアム」として活動。コンソーシアムでは、各々の立場から地質技術者の育成や獲得に係る産学官の取組や諸課題、現状報告、活動方針など定期的に情報交換を行い、県土の維持発展に貢献する専門人材育成を目指す。 ○「しまね大交流会2024」の共催、出展【中国地質調査業協会島根県支部】 学生・生徒が、地域の企業・行政・NPO等から社会の在りようを学び、また、学生自身の研究や学びを発信する場を広く提供することにより、自身の生き方・働き方を主体的に考え、地域を支え、地域で活躍する人材の育成を図る。	11月8日(平成21年度より実施) 令和3年1月～現在 11月2日開催	○ ○ ○	○ ○ ○					100～200名/年 1校(現在、島根大学のみ。今後、高専、県内高校も対象とするよう進めていく。) ○ 学生・生徒:約900名予定			
		産官学連携の協議会 教諭との意見交換会												
	その他	○「しまねを守る建設コンサルタントエンジニア育成奨学金」【中国地質調査業協会島根県支部等】 この奨学金制度は、島根県測量設計業協会と中国地質調査業協会島根県支部により令和5年4月に共同設立された、「しまねを守る建設コンサルタントエンジニア育成機構」が運営。島根県内の建設コンサルタントへの就職を希望する学部生・大学院生に対して奨学金を給付することで、将来のしまねの県土を守るエンジニアの育成に寄与し、県土の持続的な維持発展に貢献しようとするもの(県内出身・県外出身は問わない)。	令和5年4月～現在			○					2校 (島根大学、松江高専)			
	(一社)建設コンサルタント協会	現場見学会	○工業高校出前講座(座学+現地見学)【北陸支部】			○						30名		
			○社会資本の体験・見学会【北海道支部】						○			20名		
			○環境学習会【四国支部】							○	○	110名		
			○自然環境学習会【四国支部】							○	○	35名		
○自然体験学習会【四国支部】									○	○	130名			
インターンシップ(職業体験学習)		○産官三機関合同インターンシップ【中部支部】	9月		○	○					9名			
出前講座・講習会		○防災出前授業【北海道支部】								○		140名		
		○出前講座(児童会館)【北海道支部】								○		30名		
		○工業高校への出前講座【関東支部】				○						45名		
		○土木出張PR【北陸支部】	5～1月		○	○	○					1800名		
	○出前講座(尼崎市サマーセミナー)【近畿支部】								○		10名			
	○出前講座(京都市みんなの学校)【近畿支部】								○		15名			
	○小・中学生への出前講座(防災教育)【中国支部】						○	○			460名			
広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○まちづくり出前講座【中国支部】								○		280名			
	○夏休みドローン体験イベント【四国支部】								○	○	25名			
	○出前授業【四国支部】								○		50名			
	○業界広報資料の配布【北海道支部】				○	○								
	○学生向け広報サイトの整備【東北支部】					○								
資格取得支援	○13歳のハローワーク【近畿支部】 ○学生講座企画・リクルート活動講義用PPT・ポスターの配布【本部】 ○土木落語第三弾の制作・配信【本部】							○	○					
合同企業説明会	○札幌市内大学でのPR講義【北海道支部】								○					
	○秋田大学	6月							○					
	○東北学院大学	7月							○					
	○日本大学	10月							○					
	○東北芸術工科大学	11月							○					
	○出前講演の実施(建設コンサルタントのPR・説明会)【北陸支部】	4～8月			○	○					450名			
	○合同企業セミナー【北陸支部】	未定			○	○					800名			
	○大学・高専への出張説明会【中部支部】	6月～3月			○	○					250名			
	○あいち建設みらいサロン【中部支部】	10月～1月			○	○					20名			
	○JOB café in 名古屋【中部支部】	8月			○	○					20名			
	○関西大学【近畿支部】	7月				○					105名			
	○明石高専【近畿支部】	6月				○					40名			
	○近畿大学【近畿支部】	11月				○					45名			
	○舞鶴高専【近畿支部】	11月				○					25名			
	○大学・高専への出張説明会【中国支部】	7～12月				○	○							
○業界理解のための説明会【四国支部】					○	○				100名				
○琉球大学キャリアデザイン講座						○				40名				
○福岡大学出前講座						○				11名				
イベント開催・参加	○ダ・ヴィンチ祭【北陸支部】	8月							○		130名			
	○けんせつ×テックフェスタ【北陸支部】	9月		○							200名			
	○土木フェスティバル【北陸支部】	10月		○	○	○	○	○			460名			
	○建設技術フェア2024in中部【学生ひろば】【中部支部】	11月					○				140名			
	○建設コンサルタントフェア2024in中部【中部支部】	10月		○	○	○	○	○			320名			
	○打ち水大作戦2024in名古屋【中部支部】	8月		○	○	○	○	○			500名			
	○建設技術フォーラムinちゅうごく【中国支部】	10月		○	○	○			○					
	○まちあるき(土木施設見学会)【中国支部】	10月							○	○				
	○トイドローン体験会【中国支部】	12月							○	○		60名		
	○業界紹介・若手技術者の仕事内容紹介【中国支部】				○	○					500名			
○土木の日ファミリーフェスタ【九州支部】									○	○	3,000名			
○フォトコンテスト【本部】	6～9月			○		○								
産官学連携の協議会 教諭との意見交換会	○建設関連業イメージアップ促進協議会(私立大学)【本部】								○					
その他	○学生論文の実施【本部】								○		30名			

令和6年度 建設産業人材確保・育成推進協議会 構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会以外)

注:下表は各団体からの情報提供日時点の内容

団体名	項目	事業名称と取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	団体URL	団体連絡先
				高校生	専門学校生	大学	中学生	小学生	保護者	教諭			
全国管工事業協同組合連合会	現場見学会												
	インターンシップ(職業体験学習)												
	出前講座・講習会												
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○能登半島地震における応急復旧活動の記録を配信 ○漫画「命の水物語」の配布 ○高校生向け求人管理システム「Handy進路指導室」特設サイトの開設	6月～ 4月～ 4月～	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	約5,000名の閲覧	https://zenkanren.jp/	03-5981-8957	
	資格取得支援	○2・3級の配管技能検定受検練習材料の提供 ○図書「Q&A設備配管とバルブの接続」の配布	9月～ 7月	○ ○					○	230名 230冊			
	合同企業説明会												
	イベント開催・参加												
	産官学連携の協議会 教諭との意見交換会 その他	○全国設備工業教育研究会への助成、出席							○	30名			
(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会	現場見学会	○大学生対象の現場見学会 大学生対象に会員企業の施工中の現場で、現場見学会を実施し、建設業に対する理解を深め入職促進へ繋げる。	7月			○					名古屋大学工学部 環境土木・建築学科 環境土木工学プログラム 2年生 35名	https://www.pcken.or.jp/activities/promotion/?id=year2024	03-3260-2535
	インターンシップ(職業体験学習)												
	出前講座・講習会	○PC技術家専門家派遣 大学、専門学校にて定期的に講義を実施。	5～7月		○	○					全国、現在20校にて開催。		
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)												
	資格取得支援												
	合同企業説明会												
	イベント開催・参加												
	産官学連携の協議会 教諭との意見交換会 その他												
(公社)全国解体工事業団体連合会	現場見学会												
	インターンシップ(職業体験学習)	○就業体験【(一社)岩手県解体工事業協会】 事業所等での就業体験を通して働く意義や社会の厳しさ自立の大切さを知るとともに職業選択できる能力や様々な世代とのコミュニケーション能力を育む。 ○就業体験【(一社)岩手県解体工事業協会】 事業所等での就業体験を通して働く意義や社会の厳しさ自立の大切さを知るとともに職業選択できる能力や様々な世代とのコミュニケーション能力を育む。	10月 12月	○ ○						一関工業高2年生2名 一関修紅高2年生2名 一関学院2年生2名	https://www.zenkaikouren.or.jp/	0191-26-2311	
	出前講座・講習会												
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)												
	資格取得支援												
	合同企業説明会												
	イベント開催・参加												
	産官学連携の協議会 教諭との意見交換会 その他												
全国建設関係訓練校等連絡協議会【(一社)北陸建設アカデミー】	現場見学会	○建築現場見学会 新発田南高校建築工学科の授業の一環として建築現場の見学に協力。中条小学校を見学した後、当施設を訪問し建設業について学びを深めた。	6月	○							新潟県立新発田南高校建築工学科3年生 38名		
	インターンシップ(職業体験学習)												
	出前講座・講習会	○学校キャラバン(中条高校) 建設業概論学習、壁塗り実習による左官体験を実施。 ○学校キャラバン(新潟工科専門学校) 建設業概論学習、壁塗り実習による左官体験、ICT重機体験を実施。 ○学校キャラバン(竹俣特別支援学校) 建設業概論学習、壁塗り実習による左官体験。 ○社会インフラ共創講座 ビジネスリーダー研修 新時代に求められるリーダーシップについて、様々な業界のリーダーたちが集い、対話をしながら、自らのリーダーシップの在り方について考え深める(職場でのアクションにつなげる)。 ○社会インフラ共創講座 リフレッシュ研修:大学生と入社2年目から5年未満の若年層がキャリアについて相互理解を深め、働くとは何かについて考え深めていく中で、自らのキャリアをデザインする。	7月 10月 2月 10月 11月	○ ○ ○ ○ ○						新潟県立中条高校地域産業コー工業系2年生 16名 新潟工科専門学校 33名 村上特別支援学校 5名 竹俣特別支援学校 11名 社会人15名、大学生4名 社会人10名、大学生10名	https://hokuriku.or.jp/	0254-20-8106	
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)												
	資格取得支援												
	合同企業説明会												
	イベント開催・参加	○企業訪問 大学生、専門学校生の業界理解の一環として企業訪問を行った際、関連施設として訪問を受け入れた。 ○重機パイロット選手権 建設重機シミュレータ体験、ラジコン重機によるお菓子づくり体験を実施。 ○胎内小学校「ここにこ体験フェスティバル」 建設業PRブースを設けた。	9月 10月 10月		○ ○ ○					新潟大学2年生、3年生 4名 新潟デザイン専門学校2年生 4名 シミュレータ体験 100名、ラジコン重機 300名 小学生3・5年生 11名			
	産官学連携の協議会 教諭との意見交換会 その他												
	全国建設関係訓練校等連絡協議会【関西鉄筋工業協同組合】	現場見学会											
		インターンシップ(職業体験学習)											
出前講座・講習会		○工業高校への出前講座 技能検定3級モデルの組立体験と鉄筋工事の役割についての座学。 ○工業高校への出前講座 技能検定3級モデルの組立体験。 ○工業高校への5職種合同出前講座 とび・型枠・左官・圧接・鉄筋。 ○工業高校への5職種合同出前講座 とび・型枠・左官・圧接・鉄筋。 ○工業高校への出前講座 技能検定3級モデルの組立体験。 ○工業高校への出前講座 技能検定3級モデルの組立体験。 ○工業高校への出前講座 技能検定3級モデルの組立体験。 ○工業高校への出前講座 技能検定3級モデルの組立体験。 ○工業高校への出前講座 技能検定3級モデルの組立体験。	10月18日 11月14日 11月22日 11月22日 11月26日 11月26日 11月26日 12月5日	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						篠山産業高校 12名 宮津天橋高校 25名 修成建設専門学校 40名 西野田工科高校 26名 奈良商工高校 36名 奈良南高校 4名 奈良技専校 16名 都島工業高校 49名	https://kan-tetu.com/	06-6946-2137	
広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)													
資格取得支援													
合同就職説明会													
イベント開催・参加		○「みらいのたからばこ2024inあべのキューズモール」への出展 簡単な鉄筋作業の体験(職人なりきり体験、結束体験、鉄筋加工体験)。 ○「みらいのたからばこ2024inインテックス大阪」への出展 簡単な鉄筋作業の体験と絵本の配布(職人なりきり体験、結束体験、鉄筋加工体験、重さ当てクイズ、VRで圧接体験)。 ○意見交換会 みらいのたからばこでつながった梅花女子大学の学生との取組みで、意見交換を行い、鉄筋工事を題材にした絵本の作成した。	6月29、30日 11月9、10日 6月14日					○ ○ ○		大阪府内小学生、来場者700名、ブース来場者400名 大阪府内小学生 来場者17,000名 ブース来場者700名 梅花女子大学 約10名			
産官学連携の協議会 教諭との意見交換会 その他													

令和6年度 建設産業人材確保・育成推進協議会 構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会以外)

注:下表は各団体からの情報提供日時点の内容

団体名	項目	事業名称と取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	団体URL	団体連絡先	
				高校生	専門学校生	大学	中学生	小学生	保護者	教諭				
全国建設労働組合総連合	現場見学会													
	インターンシップ(職業体験学習)													
	出前講座・講習会	○学校教育協力運動 国土交通省の建築大工技能者等の担い手確保・育成事業、厚生労働省の建設労働者確保育成助成金、若年技能者人材育成支援等事業を活用し、教育現場で技能者が建設業の啓発・啓蒙、課題指導を実施。		○			○	○			106校 4,288名			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○「建設業界ガイドブック」の配布 建設産業人材確保・育成推進協議会が作成の同冊子を希望する加盟組合に無償で配布。その後、地域での教育現場指導で資料として活用。		○			○	○	○		3,000部	https://www.zenkenso- ren.org/	03-3200- 6221	
		○「木の家づくりと大工さん」の作成・配布 関係団体で構成する木造技能者育成検討委員会で作成。木の家の素晴らしさを伝える内容となっている他、職業能力基準、キャリアパス等も記載。希望する加盟組合に無償で配布。その後、地域での教育現場指導で資料として活用。					○	○		6,000部				
	資格取得支援													
	合同企業説明会													
	イベント開催・参加	○ものづくり体験教室 住宅デーまたは地域の住宅フェア、技能フェア等の催事においてODラックや本立てなどの作成指導し、ものづくりの魅力を伝える。						○	○		木工教室1319か所、住宅デー全体で187,874名			
		○こども震が関見学デーへの協力						○	○		50名			
産官学連携の協議会														
教諭との意見交換会	○学校教育協力運動 授業時間の一環として取り組まれているため、当団体の加盟組合やその支部等の一部で、各学校や教育機関との意見交換が行われている。※集約を行っていないため詳細は不明。								○	不明				
その他														
建設業労働災害防止協会	現場見学会													
	インターンシップ(職業体験学習)													
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)													
	資格取得支援													
	合同企業説明会													
	イベント開催・参加	○全国建設業労働災害防止大会の開催 当大会に学生を招待し、労働安全衛生行政に関する講演、建設企業等における安全衛生活動の発表等を聴講していただき、建設業における職場の安全衛生対策への理解を深める。	10月		○	○				○	職業能力開発短期大学校東京建築カレッジ教諭3名・2年生20名 浅野工学専門学校建築工学科4年生14名	https://www.kensaibu.or.jp/	03-3453- 8201	
産官学連携の協議会														
教諭との意見交換会														
その他														